

第102回あるべき税制委員会、第119回国際課税委員会合同会議議事録（文責森信）

平成31年9月26日、合同委員会で、PWCの佐々木さんと経済産業省から報告をいただきました。資料は別添です。

最初に佐々木さんから、資料に基づき、組織再編税制の基本的な考え方、経緯、特徴、再編の形態などを説明いただきました。その後課題として、資本の移転の促進、グローバルな再編への対応などを進めるとともに、租税回避行為への対応も必要であることなどの説明を受けました。

続いて経済産業省から、令和2年度税制改正要望について、以下の説明がありました。（1）「オープンイノベーションの促進のため」ということで、ベンチャー投資への優遇措置、株式を対価としたMAの円滑化、（2）「新陳代謝を通じた中小企業の生産性の向上の促進」ということで、親族以外の第三者による事業承継の促進などが説明がありました。

これに対して種々議論がなされました。（省略）

以下の議事録本文は会員用メールマガジンで配信いたします。